



日本共産党文京区議会議員

mandaち幹夫 通信

2008年10月24日号 No.71

みなさんをいつもまんやかに

区議団控室：5803-1317 (直通)

萬立幹夫事務所：文京区小石川2-23-7

・fax 3868-8355

メール：mandachi@jcp-bunkyojugidan.gr.jp

《このニュースは区議団ホームページ http://www.jcp-bunkyojugidan.gr.jp/でもご覧いただけます》



景気対策、社会保障の充
実が求められています



また白山2丁目で宣伝していると大正生まれといつ女性が寄ってきて、「早くに親を亡くし若いころからがむしやらに働いてきた。一人暮らしは寂しい、年寄りに冷たいね。がんばってネ」など対話になりました。

だいが秋めいてきた19日の日曜日午後、新しい政党ポスターの掲示の願いと、ハンドマイクをかついで路地裏での宣伝をしました。すでに他党のポスターが壁一面に貼り出されたお宅にもお願いしたところ、仕方ないね、いいですよと了承をもらいました。ポスターを貼りながらお話を聞くと、月に6万円しかない年金から、介護、後期高齢者保険料が天引きされる。応援するからとにかく何とかしてくださいと強く要望されました。

総選挙が迫ってきました！街の反応は…
「月に6万円の年金から保険料の天引きはほんとうにつらい。応援するからなんとかして！」 宣伝中、声がかかります。

政府自身が「姥捨て山行きバス」と認める高齢者医療制度です。天引きをやめさせることはもちろん、制度そのものを廃止するしかない。声を大きくし、総選挙の争点に押し上げましょう。
この日は午後の2時間ほどで、ポスター貼り出しは約20枚、宣伝6カ所、ひとりの方に「赤旗日刊紙」を読んでもらうべく約束をしました。



11月18日公示
30日投票か？

統廃合の苦勞を偲ばせた 本郷小10周年記念式典

18日は本郷小学校の開校10周年記念式典でした。旧真砂小と元町小が統合されて校舎も新しくなりました。しかし学校が3回も引越しをするなど大変な経過があったことなど、当時の苦勞が祝辞でも紹介されていました。

来年、5中・7中が統合されて発足する「音羽中」も、4月に5中で開校、9月に新校舎へ移転、翌年1月からやっと7中跡にできる校庭が使えると、前途多難です。統合は大変な苦勞をとまうだけに慎重に、なにより学校、生徒、地域の納得と合意が必要です。



式典後、神輿も登場！

22・23日 文教委員会の視察

夜、町会の役員会、地域の防災を考える提案がありました。

18日 小竹ひろ子都議、板倉区議と後

楽・春日地域を訪問。保育園待機児、まちづくり問題など対話になり、3人の方に日曜版購読を約束。

16日 朝7時半から共同印刷前で中島つかね候補と宣伝。去年の参院選時も行いましたが、労働者の数がめっきり減った感じ。郊外に現業部門が移転しているでしょう。しかしピラの受け取りは最高です。

まんがくらぶ日誌